

2015年度通期 連結業績予想の修正について

Marubeni

(証券コード8002)

2016年 4月18日

1. 連結業績予想の修正

<2015年度通期連結業績予想>

	修正前	修正後	増減
連結純利益	1,800億円	600億円	▲1,200億円
資源	▲750億円	▲1,500億円	▲750億円
非資源	2,550億円	2,100億円	▲450億円
1株当たり配当	21円	21円	(変更なし)

- ✓ 通期連結業績予想を ▲1,200億円下方修正し、600億円とする。
- ✓ チリ銅事業や豪州鉄鉱石事業などの減損損失を主因とするもの。
- ✓ 2015年度の年間配当金については、当初予定通り、21円とする予定。

2. 修正の内訳

＜内訳＞

分類	内容	当期純利益への影響額(税後)
資源	一過性の要因	約▲700億円
	チリ銅事業における減損損失	約▲350億円
	豪州鉄鉱石事業における減損損失	約▲200億円
	米国等石油・ガス事業における減損損失	約▲150億円
	市況悪化による減益	約▲50億円
	資源合計	約▲750億円
非資源	一過性の要因	約▲350億円
	海外プラント案件における損失引当等	約▲200億円
	その他	約▲150億円
	穀物事業及び鉄鋼製品事業等における減益	約▲100億円
	非資源合計	約▲450億円
	合計	約▲1,200億円

3. 中期経営計画GC2018初年度における重点施策

● GC2018 定量目標

- ・ 連結純利益 : 2018年度 2,500億円(非資源2,300億円以上)
- ・ フリーキャッシュフロー (配当後) : 2016 - 2018年度累計 黒字化

● 2016年度重点施策

既存事業の収益力強化	バランスシート・ キャッシュフロー管理の強化
<ul style="list-style-type: none"> ✓ 当社が強い分野(アグリ関連、インフラ事業、輸送機関連事業等)の更なる強化 ✓ 既存ビジネスの底上げ ✓ <u>ノンコア事業(不採算事業、ピークアウト事業、低成長事業)からの撤退、戦略的EXIT</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 2016年度単年のフリーキャッシュフロー黒字化、極大化 ✓ 投資機会の厳選 ✓ <u>フリーキャッシュフローの極大化を通じた借入金の返済、D/Eレシオの改善</u>

当資料では、「親会社の所有者に帰属する当期利益」を、「純利益」と表示しております。

将来見通しに関する注意事項

本資料の将来の見通しに係わる記述は、本資料の発表日現在における入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係わる仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。